

令和5年度
事業報告及び事業報告付属明細書

社会福祉法人
雲仙市社会福祉協議会

～目次～

事業報告

事業概要	…	01
事業報告付属明細		
□ 理事会、評議員会、監査会、各種委員会等の開催状況		
1) 理事会	…	02
2) 評議員会	…	04
3) 監査会	…	04
4) 評議員選任解任委員会	…	05
5) 貸付審査委員会	…	05
6) 法人後見事業審議委員会	…	05
7) 表彰審査委員会	…	05
8) ボランティアセンター運営委員会	…	06
9) 苦情解決委員会	…	06
10) 地域福祉推進委員会	…	06
11) 生活支援体制整備事業第2層協議体会議	…	07
12) 福祉推進員会議	…	07
I 地域福祉推進に向けた基盤の強化		
1) 財政基盤の充実強化	…	08
2) 組織機能及び各支所の基盤強化	…	08
3) 会員制度の理解と加入の促進	…	09
4) 市民の皆さまからのご寄附	…	11
5) 基盤強化会議の開催	…	12
6) 月例ミーティングの開催	…	12
II 地域住民主体の地域福祉事業の推進		
(1) 包括的な支援体制の基盤づくり		
① 福祉総合相談事業	…	13
② 広報誌の発行	…	13
各種広報活動	…	13
雲仙市社会福祉大会の開催	…	14
③ 福祉教育等支援事業	…	14

(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり

① ボランティアセンター整備事業	…	14
② ふれあい・いきいきサロン事業	…	15
③ 地域福祉活動団体支援事業	…	15
④ 長崎県共同募金会雲仙市支会事務局運営	…	15
⑤ 雲仙市戦没者慰霊奉賛会事務局運営	…	16
⑥ 雲仙市連合遺族会事務局運営	…	16
⑦ 日本赤十字社長崎県支部雲仙市地区事務局運営	…	16
⑧ 各種団体等の事務支援と連携強化	…	17
⑨ 指定管理施設の適正な管理・運営	…	17

(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり

① 生活支援体制整備事業	…	17
② 認知症高齢者見守りネットワークの推進	…	18
③ 新入学児童黄色い帽子配布事業	…	18
④ 支援対象児童等見守り強化事業	…	19
⑤ 視覚障害者生活訓練事業	…	19
⑥ 手話通訳者設置事業	…	19
⑦ 福祉用具等貸出事業	…	20
⑧ 日常生活自立支援事業	…	20
⑨ 福祉資金貸付事業	…	20
⑩ 生活福祉資金貸付事務 他	…	21
⑪ 緊急食糧支援事業	…	21

(4) 安全で安心して暮らせる地域づくり

① 災害対策支援の推進	…	21
② 法人後見事業	…	22
③ 成年後見制度利用促進に係る中核機関業務	…	22

III 介護福祉サービス事業の適正な経営

通所介護事業	…	22
--------	---	----

【事業報告】

事業概要

ロシアによるウクライナ侵攻の長期化は、エネルギーや原材料価格の高騰につながり、日本にも記録的な物価高をもたらし、雇用・所得情勢の悪化もあわせ生活への影響は大きいものとなりました。

一方、国内においては、1月1日に能登半島地震が発生し、多くの生命と財産が失われ、住み慣れた地域社会の崩壊や喪失が懸念されています。また、地球温暖化による気候変動に伴う風水害などが心配され、平時における災害発生時対応への備えがますます重要となっています。

本会は、そうした社会情勢の変化や新たな取組みに対応すべく「助け合い、支え合いで育む 福祉のまちづくり」を基本理念とする第3期雲仙市地域福祉計画及び雲仙市地域福祉活動計画、雲仙市社会福祉協議会基盤強化計画に基づき、様々な事業を通じて、地域福祉の向上に取り組みました。

◎包括的な支援体制の基盤づくり

市民の日常生活上の心配ごとや悩みごとの相談に応じる福祉総合相談事業においては、弁護士による法律相談をはじめ、福祉資金の貸付やコロナ禍における「生活福祉資金（特例貸付）」の償還に関する相談など各種相談に対応しました。また、小中学校の児童生徒等に対する福祉教育支援や各種広報活動により、市民の社会福祉に対する理解と意識の高揚を図りました。

◎地域で支え合い、助け合う仕組みづくり

高齢者の生きがいづくり、孤立感の解消及び地域の見守り並びに健康維持を図るふれあい・いきいきサロン事業をはじめ、市民が主体的に企画運営する福祉活動に対する助成、各種団体の事務支援など地域における支え合い活動に資する事業を行いました。

◎安心して福祉サービスを利用できる環境づくり

日常生活自立支援事業については、認知症や知的、精神の障がいにより判断能力の低下された方が、住みなれた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの生活支援を行いました。さらに、法人後見事業では、判断能力が不十分であっても地域で安心して住み続けることができるよう本会が成年後見人等として利用者の支援を行いました。また、生活支援体制整備事業では地域における課題の把握や高齢者対象講座等を開催し、他にも児童に関する訪問支援及びフードバンク事業、障害者支援事業、各種資金貸付事業を実施するなど市民が安心して福祉サービスを利用できる環境づくりに努めました。

◎安全で安心して暮らせる地域づくり

雲仙市社会福祉大会において「みんなで考える地域防災」と題し記念講演やシンポジウムをとおして市民及び関係者に対して地域防災への理解を求めました。また、災害発生時における災害ボランティアセンターの設置及び円滑かつ効果的な運営を行うための体制整備に努めました。あわせて雲仙市危機管理課と連携を図りながら自治会自主防災組織設置に向けた研修会等を実施しました。

【事業報告付属明細】

〔理事会、評議員会、監査会、各種委員会等の開催状況〕

1) 理事会[全6回]

開催期日	出席者数	議案内容	
R5. 6. 6 第116回	理事10名 監事2名	報告第1号	会長の職務執行状況の報告について
		報告第2号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会福祉資金の貸付について
		議案第1号	令和4年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業報告書の承認について
		議案第2号	令和4年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会計算書類及びその明細書並びに財産目録の承認について
		議案第3号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
		議案第4号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会役員候補者の推薦について
		議案第5号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第82回評議員会の招集事項案について
R5. 6. 27 第117回	理事11名 監事2名	議案第6号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会会長並びに副会長の選任について
		議案第7号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員選任解任委員の選任について
		議案第8号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会苦情解決委員の選任について
R5. 9. 19 第118回	理事11名 監事2名	報告第3号	会長の職務執行状況の報告について
		報告第4号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会福祉資金の貸付について
		報告第5号	雲仙市福祉施設指定管理者申請報告について
		議案第9号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会嘱託職員等職員就業規則（地域福祉事業）の一部改正案について
		議案第10号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会嘱託職員等職員就業規則（介護保険事業）の一部改正案について
		議案第11号	令和5年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支第1次補正予算案について
		議案第12号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第83回評議員会の招集事項案について

R5. 12. 15 第119回	理事9名 監事2名	協議事項 報告第6号 議案第13号 議案第14号	国見デイサービスセンターについて 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会福祉資金の貸付について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第84回評議員会の招集事項案について
R6. 2. 8 第120回	理事12名 監事2名	報告第7号 議案第15号 議案第16号 議案第17号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会福祉資金の貸付について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会国見デイサービスセンターの廃止について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会令和5年度資金収支第2次補正予算案について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第85回評議員会の招集事項案について
R6. 3. 19 第121回	理事8名 監事2名	報告第8号 報告第9号 議案第18号 議案第19号 議案第20号 議案第21号 議案第22号	会長の職務執行状況の報告について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会福祉資金の貸付について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会職員給与規定の一部改正案について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について 令和6年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業計画案について 令和6年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支予算案について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会第86回評議員会の招集事項案について

2) 評議員会[全5回]

開催期日	出席者数	議案内容	
R5. 6. 27 第82回	評議員13名 監事2名	議案第1号 議案第2号 議案第3号	令和4年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業報告書の承認について 令和4年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の承認について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会役員の選任について
R5. 9. 25 第83回	評議員14名 監事2名	報告第1号 議案第4号	雲仙市福祉施設指定管理者申請報告について 令和5年度資金収支第1次補正予算案について
R5. 12. 22 第84回	評議員11名 監事2名	報告第2号	国見デイサービスセンターについて
R6. 2. 14 第85回	評議員10名 監事2名	議案第5号 議案第6号	社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会国見デイサービスセンターの廃止について 社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会令和5年度資金収支第2次補正予算案について
R6. 3. 26 第86回	評議員10名 監事2名	議案第7号 議案第8号	令和6年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業計画案について 令和6年社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会資金収支予算案について

3) 監査会

開催期日	実施者	内 容
R5. 5. 24 R5. 5. 25	朝永秀人 監事 大町祐子 監事	定期監査 令和4年度雲仙市社会福祉協議会業務監査及び会計監査 (1) 令和4年度事業報告書 (2) 令和4年度収支決算書 (3) 会計帳簿（仕訳伝票、総勘定元帳、固定資産管理台帳等諸帳簿） (4) 理事会、評議員会議事録 (5) 福祉資金貸付業務関係書類 その他

4) 評議員選任解任委員会[全3回]

開催期日	出席者数	内 容
R5. 6. 6	委員3名	雲仙市社会福祉協議会評議員の選任について
R5. 12. 15	委員3名	雲仙市社会福祉協議会評議員の選任について
R6. 3. 19	委員3名	雲仙市社会福祉協議会評議員の選任について

5) 貸付審査委員会[全3回]

開催期日	出席者数	内 容
R5. 4. 12	委員8名	一般福祉資金審査1件 小口福祉資金報告3件
R5. 8. 18	委員8名	一般福祉資金審査1件 小口福祉資金報告1件
R6. 3. 8	委員7名	一般福祉資金審査2件 小口福祉資金報告3件

6) 法人後見事業審議委員会

開催期日	出席者数	内 容
R6. 10. 26	委員5名	成年後見人等候補者の諾否について 受任報告 その他（実例対応への助言）

7) 表彰審査委員会

開催期日	出席者数	内 容
R5. 8. 24	委員4名	第9回雲仙市社会福祉大会における被表彰者の審査について

8) ボランティアセンター運営委員会

開催期日	出席者数	内 容
R5. 5. 17	委員4名	任期满了に伴う社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会理事候補者の推薦について 雲仙市ボランティアセンターの運営について

9) 苦情解決委員会

開催期日	出席者数	内 容
R5. 5. 25	書面にて報告	令和4年度 苦情受付の実績報告について

10) 地域福祉推進委員会

支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R5. 5. 8	4名	任期满了に伴う社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会理事候補者の推薦について 令和5年度社会福祉法人雲仙市社会福祉協議会事業について 介護保険事業所の運営について
瑞 穂	R5. 4. 27	6名	
吾 妻	R5. 4. 28	6名	
愛 野	R5. 4. 24	6名	
千々石	R5. 4. 25	6名	
小 浜	R5. 5. 2	6名	
南串山	R5. 5. 9	3名	
国 見	R6. 3. 14	6名	任期满了に係る地域福祉推進委員会委員候補者の推薦について 任期满了に係る貸付審査委員会委員候補者の推薦について
瑞 穂	R6. 3. 12	5名	
吾 妻	R6. 3. 4	6名	
愛 野	R6. 3. 4	5名	
千々石	R6. 3. 8	6名	
小 浜	R6. 3. 6	4名	
南串山	R6. 3. 15	3名	

1 1) 生活支援体制整備事業第2層協議体会議

支所	開催日	参加者数	開催日	参加者数	内 容
国 見	R5. 5. 8	4名	R6. 3. 14	6名	生活支援体制整備事業に係る地域課題について
瑞 穂	R5. 4. 27	6名	R6. 3. 12	5名	
吾 妻	R5. 4. 28	6名	R6. 3. 4	6名	
愛 野	R5. 4. 24	6名	R6. 3. 4	5名	
千々石	R5. 4. 25	6名	R6. 3. 8	6名	
小 浜	R5. 5. 2	6名	R6. 3. 6	4名	
南串山	R5. 5. 9	3名	R6. 3. 15	3名	

1 2) 福祉推進員会議（自治会長会議）

支所	開催日	参加者数	内 容
国 見	R5. 4. 26	33名	各種協力依頼、事業説明、質疑応答・意見交換
瑞 穂	R5. 4. 14	13名	
吾 妻	R5. 4. 17	32名	
愛 野	R5. 4. 13	26名	
千々石	R5. 4. 24	43名	
小 浜	R5. 4. 20	61名	
南串山	R5. 4. 21	22名	

I 地域福祉推進に向けた基盤の強化

1) 財政基盤の充実強化

(単位：円)

項目	名称	交付元	令和4年度	令和5年度	前年度比較
補助金等	雲仙市社会福祉協議会補助金	雲仙市	93,940,000	95,000,000	1,060,000
	赤い羽根共同募金助成金	長崎県共同募金会	5,072,000	4,690,000	△ 382,000
	補助金等合計		99,012,000	99,690,000	678,000
受託金等	雲仙市福祉施設指定管理料	雲仙市	22,097,000	22,097,000	0
	視覚障害者生活訓練事業受託金	雲仙市	1,864,127	2,390,855	526,728
	手話通訳者設置事業受託金	雲仙市	6,848,517	7,374,385	525,868
	支援対象児童等見守り強化事業受託金	雲仙市	6,281,916	6,297,421	15,505
	保健福祉事業（ふれあい・いきいきサロン事業）受託金	雲仙市	2,741,000	1,927,000	△ 814,000
	成年後見制度利用促進に係る中核機関連業務受託金	雲仙市	1,300,000	1,300,000	0
	福祉サービス利用援助受託金	長崎県社会福祉協議会	3,628,800	3,911,904	283,104
	福祉サービス利用援助生活保護世帯利用分	長崎県社会福祉協議会	612,000	828,000	216,000
	生活福祉資金受託金	長崎県社会福祉協議会	4,021,000	2,293,000	△ 1,728,000
	緊急小口資金等特例貸付受託金	長崎県社会福祉協議会		4,500,000	4,500,000
	生活支援体制整備事業受託金	島原地域広域市町村圏組合	7,545,192	7,077,742	△ 467,450
受託金等合計			56,939,552	59,997,307	3,057,755

2) 組織機能及び各支所の基盤強化

(令和6年3月31日現在)

項目 年度	職員			嘱託職員等					職員及び嘱託職員等合計
	事務	再雇用	計	嘱託（事務）	パート（事務）	嘱託（事業）	パート（事業）	計	
令和4年度	11名	2名	13名	7名	4名	18名	25名	54名	67名
令和5年度	13名	0名	13名	7名	4名	17名	25名	53名	66名
増減	2名	-2名	0名	0	0	-1名	0名	-1名	-1名

3) 会員制度の理解と加入の促進

福祉推進員等の協力により、市民の皆さまに会費納入による地域福祉への参画及び協力を呼びかけるなど、自主財源の確保に努めました。

① 会費納入の推移（過去5年間）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
一般	5,128,500円	5,099,100円	5,141,500円	5,103,200円	5,102,250円
賛助	236,000円	225,000円	209,000円	218,000円	212,000円
特別	107,000円	35,000円	57,000円	96,000円	178,000円
合計	5,471,500円	5,359,100円	5,407,500円	5,417,200円	5,492,250円

② 一般会費納入（一般会員：年額500円以上）

支所	年度	令和4年度			令和5年度			前年度比較	
		件数	金額	加入率	件数	金額	加入率	件数	金額
国見		2,272件	1,136,000円	78.6%	2,311件	1,145,750円	80.0%	39件	9,750円
瑞穂		1,268件	634,000円	98.4%	1,260件	630,000円	97.8%	△ 8件	△ 4,000円
吾妻		1,710件	855,000円	94.5%	1,702件	851,000円	94.1%	△ 8件	△ 4,000円
愛野		1,221件	610,500円	73.6%	1,251件	625,500円	75.4%	30件	15,000円
千々石		1,418件	709,000円	96.9%	1,322件	661,000円	90.4%	△ 96件	△ 48,000円
小浜		1,226件	612,700円	41.5%	1,296件	649,000円	43.8%	70件	36,300円
南串山		1,092件	546,000円	98.9%	1,080件	540,000円	97.8%	△ 12件	△ 6,000円
合計		10,207件	5,103,200円	77.5%	10,222件	5,102,250円	77.6%	15件	△ 950円

③ 賛助会費納入状況 (賛助会員：年額1,000円以上)

支所	令和4年度		令和5年度		前年度比較	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
本部	13件	16,000円	0件	0円	△ 13件	△ 16,000円
国見	38件	39,000円	41件	42,000円	3件	3,000円
瑞穂	26件	27,000円	24件	25,000円	△ 2件	△ 2,000円
吾妻	34件	37,000円	33件	34,000円	△ 1件	△ 3,000円
愛野	19件	20,000円	21件	21,000円	2件	1,000円
千々石	27件	29,000円	31件	38,000円	4件	9,000円
小浜	33件	33,000円	34件	35,000円	1件	2,000円
南串山	17件	17,000円	17件	17,000円	0件	0円
合計	207件	218,000円	201件	212,000円	△ 6件	△ 6,000円

④ 特別会費納入状況 (特別会員：年額3,000円以上)

支所	令和4年度		令和5年度		前年度比較	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
本部	11件	42,000円	26件	97,000円	15件	55,000円
国見	3件	9,000円	3件	9,000円	0件	0円
瑞穂	2件	6,000円	3件	9,000円	1件	3,000円
吾妻	6件	18,000円	6件	18,000円	0件	0円
愛野	2件	6,000円	2件	6,000円	0件	0円
千々石	1件	3,000円	1件	9,000円	0件	6,000円
小浜	3件	9,000円	7件	21,000円	4件	12,000円
南串山	1件	3,000円	2件	9,000円	1件	6,000円
合計	29件	96,000円	50件	178,000円	21件	82,000円

4) 市民の皆さまからのご寄附

地域福祉推進を目的として、雲仙市内の皆様から、香典返し寄附、一般寄附（見舞い返し含）を頂きました。

① 寄附の状況

支所	年度	令和4年度			令和5年度			前年度比較
		一般寄附	香典返し寄附	計	一般寄附	香典返し寄附	計	
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	
		金額	金額	金額	金額	金額	金額	
本 部		11件	0件	11件	5件	0件	5件	△ 6件
		135,402円	0円	135,402円	41,092円	0円	41,092円	△ 94,310円
国 見		2件	55件	57件	3件	54件	57件	0件
		20,620円	1,325,000円	1,345,620円	15,100円	1,205,000円	1,220,100円	△ 125,520円
瑞 穂		1件	54件	55件	0件	55件	55件	0件
		15,415円	1,130,000円	1,145,415円	0円	1,220,000円	1,220,000円	74,585円
吾 妻		0件	72件	72件	0件	51件	51件	△ 21件
		0円	1,175,000円	1,175,000円	0円	640,000円	640,000円	△ 535,000円
愛 野		0件	26件	26件	2件	28件	30件	4件
		0円	350,000円	350,000円	200,000円	605,000円	805,000円	455,000円
千々石		5件	39件	44件	0件	31件	31件	△ 13件
		61,000円	795,000円	856,000円	0円	580,000円	580,000円	△ 276,000円
小 浜		2件	16件	18件	1件	16件	17件	△ 1件
		103,000円	375,000円	478,000円	20,000円	340,000円	360,000円	△ 118,000円
南串山		1件	17件	18件	0件	18件	18件	0件
		10,000円	470,000円	480,000円	0円	470,000円	470,000円	△ 10,000円
合 計		22件	279件	301件	11件	253件	264件	△ 37件
		345,437円	5,620,000円	5,965,437円	276,192円	5,060,000円	5,336,192円	△ 629,245円

5) 基盤強化会議の開催

今後、地域福祉を推進していく上で、更なる組織基盤の強化を図ることが必要となっていることから、本会の事業方針を明確にするために行政等を交え協議・検討を行いました。

R5. 10. 3	国見デイサービスセンターについて
	地域福祉事業創設について
R6. 1. 26	国見デイサービスセンター廃止の方向性決定について
	介護保険事業閉鎖に伴う地域福祉事業創設について
R6. 2. 15	介護保険事業閉鎖に伴う地域福祉事業創設について
	各担当グループからの報告

6) 月例ミーティングの開催

基盤強化計画の一環として組織内の情報の共有を行い、組織の一体化を図ることを目的にオンライン等による本部・支所間の月例ミーティングを実施しています。





内容

- ・行事予定の内容や、月途中で入ってきた行事予定の情報共有
- ・本部担当課等からの連絡事項
- ・各支所からの報告
- ・現在、把握している問題や支所からの確認や相談事項など




		事業概要		令和5年度の取組み・実績等																												
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進 II 地域住民主体の地域福祉事業の推進	(1) 包括的な支援体制の基盤づくり	①	福祉総合相談事業	目的 市民の日常生活上の心配ごとや悩みごとなどの相談に応じるため相談体制を整備することによる、誰もが地域で安心して生き生きと暮らせるまちづくりの推進。	法律相談：実施回数及び相談者数 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>7回</td> <td>8回</td> <td>7回</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>相談者数</td> <td>37名</td> <td>48名</td> <td>47名</td> <td>44名</td> </tr> </table> 〔法律事務所〕 弁護士法人ユスティティア森本総合法律事務所（3回） 大村さくら法律事務所（4回）					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	回数	7回	8回	7回	7回	相談者数	37名	48名	47名	44名		対象者 雲仙市に居住する者もしくは雲仙市内で働く者	実施回数 法律相談7回、心配ごと相談随時	実施場所 本部及び各支所	内容 困りごとの課題を把握していきながら問題解決に向けたお手伝いを行うとともに、弁護士による相談窓口を開設した。 無料法律相談：年7回	担当課等 事業企画課（地域福祉係）	周知方法 広報誌、防災無線、ホームページ、SNS等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 広報誌による告知や市と協働して周知を行うことにより、全ての相談枠（キャンセル含）に相談申込があり、有効的な事業展開につながっている。引き続き、各関係機関と連携を図りながら、専門相談の利用促進を行っていくこととする。
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																									
			回数	7回	8回	7回	7回																									
			相談者数	37名	48名	47名	44名																									
			目的 本会活動への理解を図る。	広報誌「にじ」発行部数 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>部数</td> <td>87,000部</td> <td>87,000部</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> </table> 〔主な掲載内容〕 令和4年度事業報告及び収支決算 令和5年度事業計画及び収支予算 地域福祉事業の周知と紹介 各種貸付資金事業の周知 法人後見及び日常生活自立支援事業 各種福祉情報及び共同募金報告等 フードバンク協力者、特別会員等の紹介 寄附お礼及び弁護士相談等					令和4年度	令和5年度	部数	87,000部	87,000部	回数	6回	6回	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 紙媒体として手元に残る広報誌に市民は何を求めているか、それに対して何を発信していく必要があるのかを職員全員で考えていく必要がある。														
				令和4年度	令和5年度																											
			部数	87,000部	87,000部																											
	回数	6回	6回																													
	対象者 雲仙市民	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																	
	開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																												
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
実施回数 年6回	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
実施場所 雲仙市全域	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
内容 社会福祉関係の事業内容や実態を広く市民の皆様には知らせることを目的に、雲仙市社協独自の広報誌を発行した。又、配布にあたっては、福祉推進員(自治会長)に協力を得て各世帯に配布した。	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
従事者 事業企画課（地域福祉係）	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
周知方法 全戸配布	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
②	(1) 包括的な支援体制の基盤づくり	各種広報活動	目的 本会活動への理解を図る。	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。															
開設日		年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																												
H20.9.4		8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																												
対象者 雲仙市民	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
実施回数 随時	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
実施場所 雲仙市全域	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
内容 各種事業や地域での福祉活動をインターネットを活用したホームページ・SNSによる情報発信、また、FMラジオによる広報活動により広く市民に身近な情報の提供を行った。	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													
従事者 事業企画課（地域福祉係）	ホームページ運営 <table border="1"> <tr> <td>開設日</td> <td>年間閲覧者数</td> <td>更新回数</td> <td>主な掲載事項</td> </tr> <tr> <td>H20.9.4</td> <td>8,727名</td> <td>35回</td> <td>社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等</td> </tr> </table> SNSの活用によるより新しい情報の発信 Facebook、Instagram、LINEを活用し各種情報発信を行いました。 FMラジオによる情報発信				開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項	H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等	主な財源 社協会費 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 デジタルツールを活用し、必要とされる情報を必要な時に発信し、若者世代を社協の事業に巻き込んでいくアプローチを行う必要性がある。																		
開設日	年間閲覧者数	更新回数	主な掲載事項																													
H20.9.4	8,727名	35回	社会福祉協議会概要、ボランティア関係情報、活動アルバム、福祉相談事業、リンク集、コロナ特例等福祉資金貸付事業、各種事業、社協だより「にじ」、生活支援体制整備事業、日常生活自立支援事業等																													



事業概要				令和5年度の取組み・実績等																																															
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進 II 地域住民主体の福祉事業の推進	(1) 包括的な支援体制の基盤づくり	②	雲仙市社会福祉大会の開催 目的 多年にわたり社会福祉事業に功績のあった人や団体への感謝の意を表すること並びに福祉のまちづくりの推進。 対象者 雲仙市民 実施回数 年1回 実施場所 市内施設 内容 社会福祉に関する講演会やシンポジウムを行い、社会福祉に対する理解と意識の高揚を図ると共に、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々に対し、表彰を行った。 従事者 事業企画課（地域福祉係）	開催状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>期日</th> <th>場所</th> <th>参加者数</th> <th>内容・テーマ等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>10月1日</td> <td>愛の夢未来センター</td> <td>170名</td> <td>助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・ 式典、講話「成年後見制度の概要について」 ・ 講演「地域資源を子どもの未来へつなげる」</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2月23日</td> <td>吾妻町ふるさと会館</td> <td>250名</td> <td>助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・ 式典、記念講演「みんなが考える地域防災!」 ・ シンポジウム「災害から命を守ること ～本当の自助・共助・公助を考える～」</td> </tr> </tbody> </table> 各種表彰 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>社協役員等</th> <th>団体役員</th> <th>福祉推進員</th> <th>民生委員</th> <th>その他功労者</th> <th>篤志寄附者</th> <th>奉仕功労者</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>1名</td> <td>4名</td> <td>3名</td> <td>26名</td> <td>1団体</td> <td>1名</td> <td>24団体</td> <td>35名、25団体</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>6名</td> <td>1名</td> <td>—</td> <td>1企業</td> <td>—</td> <td>11名、1企業</td> </tr> </tbody> </table>					期日	場所	参加者数	内容・テーマ等	令和4年度	10月1日	愛の夢未来センター	170名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・ 式典、講話「成年後見制度の概要について」 ・ 講演「地域資源を子どもの未来へつなげる」	令和5年度	2月23日	吾妻町ふるさと会館	250名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・ 式典、記念講演「みんなが考える地域防災!」 ・ シンポジウム「災害から命を守ること ～本当の自助・共助・公助を考える～」		社協役員等	団体役員	福祉推進員	民生委員	その他功労者	篤志寄附者	奉仕功労者	計	令和4年度	1名	4名	3名	26名	1団体	1名	24団体	35名、25団体	令和5年度	2名	2名	6名	1名	—	1企業	—	11名、1企業	主な財源 共同募金助成金 寄附金収入 Check(検証)・特記事項 地域防災をテーマとして開催し、災害時における自助・共助・公助活動について考える講演やシンポジウムを行うことにより、市民の減災・防災力の向上に寄与することができ、社会福祉に対する理解と意識の高揚に資することができた。	
			期日	場所	参加者数	内容・テーマ等																																													
		令和4年度	10月1日	愛の夢未来センター	170名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・ 式典、講話「成年後見制度の概要について」 ・ 講演「地域資源を子どもの未来へつなげる」																																													
令和5年度	2月23日	吾妻町ふるさと会館	250名	助け合い支え合いで育む福祉のまちづくり ・ 式典、記念講演「みんなが考える地域防災!」 ・ シンポジウム「災害から命を守ること ～本当の自助・共助・公助を考える～」																																															
	社協役員等	団体役員	福祉推進員	民生委員	その他功労者	篤志寄附者	奉仕功労者	計																																											
令和4年度	1名	4名	3名	26名	1団体	1名	24団体	35名、25団体																																											
令和5年度	2名	2名	6名	1名	—	1企業	—	11名、1企業																																											
③	福祉教育等支援事業 目的 社会福祉の理念、制度、施策と問題点を学び地域社会において、家庭、学校、地域の連携のもと組織的、計画的、継続的に福祉活動を実践し共に生きる福祉社会の形成。 対象者 一般市民並びに雲仙市内小中学校児童及び生徒 実施回数 32回 実施場所 各地区公民館等並びに雲仙市内小中学校等 内容 小中学生及び一般市民を対象に、車いす、アイマスク等、福祉体験学習の指導や指導者の育成、関係機関・ボランティア等へのコーディネートを行った。 担当課等 事業企画課（地域福祉係）	実施回数及び参加者数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>23回</td> <td>30回</td> <td>44回</td> <td>32回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>976名</td> <td>1,187名</td> <td>1,755名</td> <td>853名</td> </tr> </tbody> </table> (内容) 小学校12回、中学校15回、大学1回、団体等4回 <ul style="list-style-type: none"> 福祉講話、災害に関する講話、 車椅子体験、アイマスク(ガイド)体験、高齢者疑似体験等 認知症サポーター養成講座、手話、パラスポーツ体験等幹旋 					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	回数	23回	30回	44回	32回	参加者数	976名	1,187名	1,755名	853名	主な財源 共同募金助成金 寄附金収入 Check(検証)・特記事項 学校側へ福祉教育の必要性をきちんと伝えられているか。教師が子どもたちに何を学ばせたいのかという内容に沿った福祉教育ができていない。単に体験で終わらない長崎県社協が進める新しい福祉教育「地域共生、共育」の実現に考え方をスライドさせていくことが必要である。																														
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																															
回数	23回	30回	44回	32回																																															
参加者数	976名	1,187名	1,755名	853名																																															
①	ボランティアセンター整備事業 目的 住民のボランティアに関する理解と関心を深めるとともに、ボランティアの育成や活動の支援をもって、地域福祉の増進に資する。 対象者 雲仙市民 実施回数 通年 実施場所 雲仙市内 内容 ボランティア登録台帳の整備、ボランティア活動の受給調整、ボランティア情報の発信、ボランティアニーズの把握等を行った。 担当課等 事業企画課（地域福祉係）	ボランティアセンター登録状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人</td> <td>27名</td> <td>39名</td> <td>52名</td> <td>54名</td> </tr> <tr> <td>団体</td> <td>28団体(458名)</td> <td>28団体(458名)</td> <td>29団体(862名)</td> <td>30団体(885名)</td> </tr> </tbody> </table> ボランティア活動先の幹旋実績数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>8件</td> <td>17件</td> <td>14件</td> <td>143件</td> </tr> </tbody> </table> 幹旋内容：施設体験学習、福祉教育支援、視覚障害者生活訓練事業等 つなぐ活動 牛乳の提供、野菜の提供、食材・生活用品の提供					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	個人	27名	39名	52名	54名	団体	28団体(458名)	28団体(458名)	29団体(862名)	30団体(885名)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	件数	8件	17件	14件	143件	主な財源 共同募金助成金 寄附金収入 Check(検証)・特記事項 ボランティアセンターの周知不足のため、登録まで結びつかないのが現状である。特に個人ボランティア登録者の確保が困難であり、ボランティアを必要とするニーズとのマッチングを進めることができないため、ボランティアセンターの存在を幅広く周知していく必要がある。																				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																															
個人	27名	39名	52名	54名																																															
団体	28団体(458名)	28団体(458名)	29団体(862名)	30団体(885名)																																															
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																															
件数	8件	17件	14件	143件																																															

		事業概要		令和5年度の取組み・実績等										
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	II 地域住民主体の福祉事業の推進	(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり	②	〔受託事業〕 ふれあい・いきいきサロン事業	目的	高齢者の生きがいがづくり、孤立感の解消及び地域の見守り並びに健康維持を図るため、地域における福祉コミュニティの形成に資する。	ふれあい・いきいきサロン実施状況						主な財源	
			対象者	雲仙市民（高齢者、障がい者等）	実施回数	660回	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	共同募金助成金			
			実施場所	地域公民館や集会所及び空き店舗又は民家等	サロンの数	58ヶ所	59ヶ所	57ヶ所	59ヶ所	実施回数	416回		416回	575回
			内容	自治会等の小地域に拠点となる拠り所を開設し、その地域に居住する対象者と地域住民等によるボランティアとが協働して企画及び運営を行い、小地域内の仲間づくり及び生きがいがづくりを目指し、地域における福祉事業の推進を図った。	担当課等	事業企画課（福祉支援係）	サポーター派遣回数	177回	164回	261回	250回	Check(検証)・特記事項		
							延べ利用者数	3,792名	3,830名	4,818名	5,567名	新型コロナウイルスが5類になり、以前の開催状況に戻り実施回数及び参加者総数が増加した。適度な運動、閉じこもりの解消、お互いの心のケアにもなるよう開催した。		
							延べボランティア数	497名	495名	605名	621名			
							(活動支援) ・助成金の交付（50ヶ所：1,057,500円）又はサポーターの派遣 ・開設運営に必要な情報提供 ・活動用具等の貸出 ・講師等の紹介 ・サロンレクリエーション講習会の開催（ボッチャ、音楽体操） 令和6年2月29日（木）愛の夢未来センター：参加者19名							
			③	地域福祉活動団体支援事業	目的	地域住民による自主的福祉活動の推進。	助成金額					主な財源		
					対象者	雲仙市民	令和3年度	令和4年度	令和5年度	共同募金助成金				
					実施回数	通年	件数	10件	13件	17件	寄附金収入			
					実施場所	雲仙市内	助成金額	231,893円	570,502円	1,198,285円				
					内容	実施する活動の地域に居住する対象者と地域住民等によるボランティアとが協働して自ら企画運営する福祉活動で、その成果が雲仙市の福祉として還元されるものであり、仲間づくり及び生きがいがづくりを目指し、地域における福祉事業の推進を図った。	参加者数	1,523名	2,329名	20,709名	Check(検証)・特記事項			
					担当課等	事業企画課（地域福祉係）	(活動支援) 助成金の交付、開設運営に必要な情報提供、活動用具等の貸出、講師等の紹介及び調整などの活動支援を行う。 (助成の主な対象活動は、①地域交流の活性化活動、②伝統文化の伝承活動や文化財の保護活動、③自然環境の保全活動、④異年齢及び世代間の交流活動、⑤青少年の育成活動、⑥子育てに対する支援活動、⑦国際的な協力活動)					コロナ禍において縮小傾向にあった活動が通常規模での活動となり、助成団体数の増加につながってきている。また、地域住民主体で行われる夏まつりや福祉運動会等を支援することにより、幅広い年代の活動を支える事業となっている。		
			④	長崎県共同募金会雲仙市支会の事務局運営	目的	「じぶんの町を良くするしくみ。」のキャッチコピーのもと、共同募金運動の推進。	実績等					主な財源		
					対象者	雲仙市民	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	共同募金会事務費			
					実施回数	通年、運動期間10～12月	戸別募金	5,427,101円	5,360,980円	5,360,300円	5,311,250円			
					実施場所	雲仙市内	法人募金	658,000円	849,000円	784,000円	838,000円			
					内容	10月1日より12月31日までの間、市内各所でさまざまな募金活動を展開する。募金は、次年度に約65%が市社協に配分され、様々な地域福祉事業に活用される。	学校募金	248,708円	273,206円	228,811円	223,059円			
					担当課等	事業企画課（地域福祉係）	職域募金	404,133円	309,571円	320,479円	301,150円			
							その他募金	178,534円	171,102円	227,870円	225,545円			
							合計	6,916,476円	6,963,859円	6,921,460円	6,899,004円	Check(検証)・特記事項		
							小災害見舞	10,000円	70,000円	0円	40,000円	令和3年度から市全域に法人募金の振込用紙の活用しているが、訪問による募金依頼について統一の面から検討を要する。募金箱の設置場所を増やすことにより市民にとって共同募金を身近な存在にしていける必要がある。		
							  (3件の共同生活舎)							

		事業概要		令和5年度の取組み・実績等								
II 地域住民主体の福祉事業の推進	雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり	⑤ 雲仙市戦没者慰霊奉賛会の事務局運営	目的	雲仙市戦没者慰霊奉賛会の事務局として、雲仙市における戦没者の追悼式と長崎県戦没者慰霊奉賛会の奉賛金の勧募。	実績等					主な財源	
				対象者	戦没者、ご遺族及び雲仙市民	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		市補助金	
				実施回数	通年、追悼式：1回/年	奉賛金	695,430円	697,780円	675,560円		667,080円	勸募手数料
			実施場所	雲仙市内、追悼式：吾妻町ふるさと会館	雲仙市戦没者追悼式				Check(検証)・特記事項 コロナ禍以前の開催方式で追悼式等各種事業等を実施した。雲仙市戦没者追悼式(令和5年11月25日挙行)については、来賓案内者数の増加に伴い、参加者が増加した。			
		内容	雲仙市戦没者追悼式の開催と長崎県戦没者慰霊奉賛会の奉賛金の勧募を行った。	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		担当課等	事業企画課(地域福祉係)	参列者数	143名	128名	140名	197名				
					長崎県戦没者追悼式							
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
					参列者数	27名	28名	63名	61名			
			⑥ 雲仙市連合遺族会の事務局運営	目的	雲仙市連合遺族会の団体支援。	雲仙市連合遺族会				主な財源		
				対象者	市内各遺族会	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	市補助金		
				実施回数	通年	会員数	470名	453名	381名	349名	負担金	
				実施場所	雲仙市内	令和5年度構成遺族会					Check(検証)・特記事項 現在、5地区の遺族会で運営されているが、遺族の高齢化や役員の担い手不足等により各遺族会の組織力が低下している。今後、戦争体験等の伝承活動を実施する計画があり、各関係機関と連携協力をを行いながら運営できる体制づくりを行う必要がある。	
				内容	雲仙市連合遺族会の事務局として、団体支援を行った。	神代遺族会、西郷遺族会、大正遺族会 小浜町遺族会、南串山町遺族会						
				担当課等	事業企画課(地域福祉係)							
			⑦ 日本赤十字社長崎県支部雲仙市地区の事務局運営	目的	人道、公平、中立、独立、奉仕、単一の基本原則に従い、赤十字運動の推進のための活動資金募集を行い、赤十字活動への理解、啓発、周知を図る。	実績等				主な財源		
				対象者	雲仙市民	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	日赤交付金		
				実施回数	通年	活動資金	4,993,040円	5,023,070円	4,879,230円	4,795,540円		
				実施場所	雲仙市内	※火災発生時の救援物資の提供					Check(検証)・特記事項 日赤本社が行うAEDの共同購入を活用し、市内全地区に計画的において、AEDを設置し維持管理を行っている。引き続き、火災発生時の救援物資の提供に際し、迅速な情報収集と被災者に寄り添った支援を行う必要がある。	
				内容	雲仙市地区では毎年5月を「赤十字運動月間」とし、「赤十字会員増強運動」を行い、火災等災害発生時の罹災世帯へ救援物資等の配布を行った。	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
				担当課等	事業企画課(地域福祉係)	件数	1件	4件	0件			2件
						緊急支援セット、布団セット、毛布、タオルケット等						
						令和6年能登半島地震災害義援金				687,418円		
												



事業概要				令和5年度の取組み・実績等																																																	
II 地域住民主体の福祉事業の推進	(2) 地域で支え合い、助け合う仕組みづくり	⑧ 各種団体等の事務支援と連携強化	目的	市内の各種福祉団体等の事務支援と合わせて、円滑な地域福祉活動を目的とした連携強化。	<ul style="list-style-type: none"> ・雲仙市民生委員児童委員協議会：会計事務 ・各町民生委員児童委員協議会：事務支援 ・雲仙市老連及び各町老連：事務支援 ・市内の各種福祉団体等との連携 	主な財源																																															
			対象者	市内各種福祉団体		負担金																																															
			実施回数	通年																																																	
			実施場所	雲仙市内																																																	
			内容	各種福祉団体等の事務支援を行った。		Check(検証)・特記事項 新型コロナウイルスが5類になり、以前の行事や活動等が再開され、それに伴う事務支援を行った。																																															
			担当課等	事業企画課																																																	
	(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	⑨ [受託事業] 指定管理施設の管理受託	目的	市内の4福祉施設について、地域における社会福祉事業の効率的な運営と施設利用者の健康増進や教養の向上。	実績等（利用者数） <table border="1" data-bbox="1394 850 2107 1228"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瑞穂ヘルシー会館</td> <td>682名</td> <td>741名</td> <td>1,124名</td> <td>1,334名</td> </tr> <tr> <td>吾妻老人憩の家</td> <td>623名</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>木場ふれあいセンター</td> <td>837名</td> <td>450名</td> <td>580名</td> <td>531名</td> </tr> <tr> <td>千々石老人福祉センター橋荘</td> <td>2,117名</td> <td>1,794名</td> <td>1,748名</td> <td>1,884名</td> </tr> <tr> <td>小浜老人福祉センター</td> <td>18,504名</td> <td>20,210名</td> <td>21,508名</td> <td>21,477名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,763名</td> <td>23,195名</td> <td>24,960名</td> <td>25,226名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">下峰児童館</td> <td>集団指導</td> <td>770名</td> <td>765名</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>任意利用</td> <td>717名</td> <td>617名</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> 		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	瑞穂ヘルシー会館	682名	741名	1,124名	1,334名	吾妻老人憩の家	623名	-	-	-	木場ふれあいセンター	837名	450名	580名	531名	千々石老人福祉センター橋荘	2,117名	1,794名	1,748名	1,884名	小浜老人福祉センター	18,504名	20,210名	21,508名	21,477名	合計	22,763名	23,195名	24,960名	25,226名	下峰児童館	集団指導	770名	765名	-	-	任意利用	717名	617名	-	-	主な財源	
				令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度																																													
			瑞穂ヘルシー会館	682名		741名	1,124名	1,334名																																													
			吾妻老人憩の家	623名		-	-	-																																													
			木場ふれあいセンター	837名		450名	580名	531名																																													
			千々石老人福祉センター橋荘	2,117名		1,794名	1,748名	1,884名																																													
小浜老人福祉センター	18,504名	20,210名	21,508名	21,477名																																																	
合計	22,763名	23,195名	24,960名	25,226名																																																	
下峰児童館	集団指導	770名	765名	-	-																																																
	任意利用	717名	617名	-	-																																																
対象者	雲仙市民	市受託金																																																			
実施回数	通年	事業収入																																																			
実施場所	市内4施設																																																				
内容	瑞穂ヘルシー会館・千々石老人福祉センター橋荘・木場ふれあいセンター・小浜老人福祉センターの管理運営を行った。	Check(検証)・特記事項 新型コロナウイルスが5類になり、徐々に利用者数も増加傾向にある。																																																			
担当課等	法人管理課、事業企画課																																																				
(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	⑩ [受託事業] 生活支援体制整備事業 ※1生活支援	目的	助け合いと支え合いの地域づくり。	活動状況 <table border="1" data-bbox="1394 1354 2300 1858"> <thead> <tr> <th></th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成31年度</td> <td>小地域ケア会議、体制づくり研修会</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>地域ケア会議参加、アンケート実施、買い物支援参画、地域資源集作成</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築に向けた協議及び試行、アンケート実施、第2層協議体の設置。</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築協議及び試行、アンケート実施、民協定例会等での各種周知、第2層協議体における課題協議</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築協議及び試行、社会福祉法人の地域における公益的な取組に関するアンケート実施、民協定例会等での各種周知、第2層協議体における課題協議 子どもや高齢者、障がいのある方のふれあいの場と居場所づくり。課題を抱える児童の世帯への課内情報共有による支援。</td> </tr> </tbody> </table>		内容	平成31年度	小地域ケア会議、体制づくり研修会	令和2年度	地域ケア会議参加、アンケート実施、買い物支援参画、地域資源集作成	令和3年度	地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築に向けた協議及び試行、アンケート実施、第2層協議体の設置。	令和4年度	地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築協議及び試行、アンケート実施、民協定例会等での各種周知、第2層協議体における課題協議	令和5年度	地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築協議及び試行、社会福祉法人の地域における公益的な取組に関するアンケート実施、民協定例会等での各種周知、第2層協議体における課題協議 子どもや高齢者、障がいのある方のふれあいの場と居場所づくり。課題を抱える児童の世帯への課内情報共有による支援。	主な財源																																				
			内容																																																		
		平成31年度	小地域ケア会議、体制づくり研修会																																																		
		令和2年度	地域ケア会議参加、アンケート実施、買い物支援参画、地域資源集作成																																																		
		令和3年度	地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築に向けた協議及び試行、アンケート実施、第2層協議体の設置。																																																		
		令和4年度	地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築協議及び試行、アンケート実施、民協定例会等での各種周知、第2層協議体における課題協議																																																		
令和5年度	地域ケア会議等各種研修会会議等参加、地域資源集周知、買い物支援システム構築協議及び試行、社会福祉法人の地域における公益的な取組に関するアンケート実施、民協定例会等での各種周知、第2層協議体における課題協議 子どもや高齢者、障がいのある方のふれあいの場と居場所づくり。課題を抱える児童の世帯への課内情報共有による支援。																																																				
対象者	雲仙市民	広域受託金																																																			
実施回数	通年																																																				
実施場所	市内全域																																																				
内容	誰もが地域で暮らし続けることが出来るようにするために、協議体を設置・生活支援コーディネーターを配置し、住民が主体となった支え合い活動を推進し、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを行った。	Check(検証)・特記事項 第2層協議体を設置し、協議体において課題の協議。課内の情報共有による地域課題の共有と解決。買い物支援システムの定着に向け現実的な支援を行う必要がある。地域資源集の活用。個人及び団体等の活動（地域資源）周知の必要性。アンケート結果の活用。																																																			
担当課等	事業企画課（地域福祉係）																																																				

		事業概要		令和5年度の取組み・実績等								
II 地域住民主体の福祉事業の推進	雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	①	〔受託事業〕 生活支援体制整備事業 ※2就労的活動支援	目的	助け合いと支え合いの地域づくり。	活動状況	内容		主な財源 広域受託金		
					対象者	雲仙市民		令和4年度	シニアいきいきカレッジの開催、認定ヘルパー養成講座、介護助手導入セミナーの開催、ながさき生涯現役応援センター、長崎県すこやか長寿財団、南島原市社協と協議 雲仙市内福祉施設等へ事業説明、協力依頼			
					実施回数	通年						
実施場所	市内全域	令和5年度	シニアいきいきカレッジの開催、認定ヘルパー養成講座、介護助手導入セミナーの開催、ながさき生涯現役応援センターとの協働による就労支援セミナー、長崎県すこやか長寿財団、半島内3市島原地域広域市町村圏組合、南島原市社協、島原市社協、ながさき生涯現役応援センターと就労的活動支援コーディネーターとの意見交換会の開催。ハローワークやシルバー人材センターの求人情報の提供、高齢者の就労を募集している企業の紹介。									
内容	就労的活動の場を提供する民間企業・団体等と活動の取り組みを実施したい事業者等とをマッチングし、高齢者個人の特性や希望に合った活動をコーディネートすることにより役割がある形での高齢者の社会参加等の促進を行った。											
担当課等	事業企画課（地域福祉係）			Check(検証)・特記事項 継続し周知を行いながら、市民向けセミナーやシニアいきいきカレッジの参加者の増を図りながら、高齢者の参加の場を増やす。 生涯現役センターとの協働による事業の推進を図る必要性がある。								
II 地域住民主体の福祉事業の推進	雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	②	認知症高齢者見守りネットワークの推進	目的	認知症のご本人やそのご家族が安心して暮らすことのできる地域づくりを推進。	住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう、高齢者等見守りネットワーク推進協議会へ参画し、地域住民と事業所、行政など関係機関が相互に連携・協力し、高齢者の見守り体制の整備を推進する。	協力団体 LPガス協会、シルバー人材センター、日本郵便、各社新聞販売店 第一生命保険、ヤクルト、生活協同組合、ワタミ、セブンイレブン 雲仙警察署 など		主な財源		
					対象者	雲仙市民		実績等	実績等			
					実施回数	通年			令和2年度		令和3年度	令和4年度
実施場所	市内全域	登録人数	22名	27名	22名	27名						
内容	各種団体や企業等と連携した認知症高齢者等の見守りに関する事項について、推進協議を行う高齢者等見守りネットワーク推進協議会の事務局の一員として参画した。			Check(検証)・特記事項 地域住民の理解を深めるため、雲仙市高齢者等見守り声かけ訓練が実施され、本会も参画した。今後も引き続き行政等と連携を図り本事業を推進していく。								
従事者	事業企画課（福祉支援係）											
II 地域住民主体の福祉事業の推進	雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	③	新入学児童黄色い帽子配布事業 (交通安全防犯啓発事業)	目的	新入学児童を対象に、黄色い帽子を配布し、交通安全の意識高揚と交通事故防止を推進する。	実績等	実績等		主な財源 共同募金助成金		
					対象者	雲仙市内新入学児童		令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度
					実施回数	1回		学校数	18校		18校	18校
実施場所	各小学校	配布数	男子	177個	175個	168個	145個	男子用帽子において新品時につばが硬くサイズが小さく感じることの説明。 採寸ボランティアの呼びかけ。 財源の説明等も踏まえながら、本事業の周知を行うことが望ましい。				
内容	新入学児童に対し黄色い帽子を贈呈した。児童生徒並びに高齢者等の交通安全啓発を図り、老人クラブ定例会、福祉教育、サロン等において注意喚起を行う。	女子	165個	162個	165個	142個						
担当課等	事業企画課（地域福祉係）	合計	342個	337個	333個	287個	Check(検証)・特記事項 男子用帽子において新品時につばが硬くサイズが小さく感じることの説明。 採寸ボランティアの呼びかけ。 財源の説明等も踏まえながら、本事業の周知を行うことが望ましい。					
				広報紙やホームページ等により広く周知し活動のPRを行った。								

事業概要		令和5年度の取組み・実績等																																																		
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進 II 地域住民主体の福祉事業の推進 (3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	④	〔受託事業〕 支援対象児童等見守り強化事業	<table border="1"> <tr> <td>目的</td> <td>新型コロナウイルスの影響により虐待等のリスクの高まりが懸念されている。子供の見守り体制を強化し、支援が必要な子ども等を早期に必要な支援へ繋ぐことで、虐待等のリスク軽減を図る。</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>児童の見守りが必要とされる家庭(不登校、DV、ネグレクト等)</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>各家庭月1回程度</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>各家庭訪問</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>子育ての負担を軽減することで虐待等のリスクを減らすため、支援を必要とする世帯に訪問を行い、対象児童の保護者等へ相談の場を提供し、何らかのサービスに繋げるとともに食材や生活物資を提供した。 また、ひとり親世帯で住民税均等割非課税世帯の中で希望世帯に対し、協力団体・企業等から提供いただいた食材等をフードバンク事業として配付しながら、対象世帯からの相談に対応し各種福祉的支援につないだ。</td> </tr> <tr> <td>担当課等</td> <td>事業企画課（地域福祉係）</td> </tr> </table>	目的	新型コロナウイルスの影響により虐待等のリスクの高まりが懸念されている。子供の見守り体制を強化し、支援が必要な子ども等を早期に必要な支援へ繋ぐことで、虐待等のリスク軽減を図る。	対象者	児童の見守りが必要とされる家庭(不登校、DV、ネグレクト等)	実施回数	各家庭月1回程度	実施場所	各家庭訪問	内容	子育ての負担を軽減することで虐待等のリスクを減らすため、支援を必要とする世帯に訪問を行い、対象児童の保護者等へ相談の場を提供し、何らかのサービスに繋げるとともに食材や生活物資を提供した。 また、ひとり親世帯で住民税均等割非課税世帯の中で希望世帯に対し、協力団体・企業等から提供いただいた食材等をフードバンク事業として配付しながら、対象世帯からの相談に対応し各種福祉的支援につないだ。	担当課等	事業企画課（地域福祉係）	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>11件</td> <td>14件</td> <td>14件</td> <td>9件</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	11件	14件	14件	9件	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>20名</td> <td>24名</td> <td>23名</td> <td>18名</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	20名	24名	23名	18名	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>169回</td> <td>580回</td> <td>350回</td> <td>231回</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	169回	580回	350回	231回	実績等（訪問支援） ※延べ訪問等回数…家庭訪問、来所、電話連絡、LINEのやりとり 子ども支援課、教育委員会及び学校等と連携を図りながら事業の推進を行った。	主な財源 市受託金 寄附金収入 Check(検証)・特記事項 関係機関等との情報の共有による世帯の状況把握を行い、対象世帯の課題に添った支援の実施が必要。要保護児童対策地域協議会からの情報のみならず、子どもに関する地域課題としての新規の対象者の発掘が急務。フードバンク事業における対象者の検討が必要。食材等の安定的供給の確保のための協力者（協力企業等）の発掘が急務。各方面に声をかけることにより、フードドライブの推進を考える。								
	目的	新型コロナウイルスの影響により虐待等のリスクの高まりが懸念されている。子供の見守り体制を強化し、支援が必要な子ども等を早期に必要な支援へ繋ぐことで、虐待等のリスク軽減を図る。																																																		
	対象者	児童の見守りが必要とされる家庭(不登校、DV、ネグレクト等)																																																		
実施回数	各家庭月1回程度																																																			
実施場所	各家庭訪問																																																			
内容	子育ての負担を軽減することで虐待等のリスクを減らすため、支援を必要とする世帯に訪問を行い、対象児童の保護者等へ相談の場を提供し、何らかのサービスに繋げるとともに食材や生活物資を提供した。 また、ひとり親世帯で住民税均等割非課税世帯の中で希望世帯に対し、協力団体・企業等から提供いただいた食材等をフードバンク事業として配付しながら、対象世帯からの相談に対応し各種福祉的支援につないだ。																																																			
担当課等	事業企画課（地域福祉係）																																																			
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
11件	14件	14件	9件																																																	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
20名	24名	23名	18名																																																	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
169回	580回	350回	231回																																																	
⑤	〔受託事業〕 視覚障害者生活訓練事業	<table border="1"> <tr> <td>目的</td> <td>視覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、地域住民に対し「視覚障害」への理解並びに支援等の周知を図る。</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>雲仙市内若しくは島原市及び南島原市に居住する視覚障害者</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>39回</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>愛野保健福祉センター等</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>視覚に障がいのある方に対し白杖歩行や点字等の習得訓練など生活上必要な訓練及び指導等を行った。点字触読訓練、白杖歩行訓練、視察研修、手引き講習会、交流会等</td> </tr> <tr> <td>担当課等</td> <td>事業企画課（地域福祉係）</td> </tr> </table>	目的	視覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、地域住民に対し「視覚障害」への理解並びに支援等の周知を図る。	対象者	雲仙市内若しくは島原市及び南島原市に居住する視覚障害者	実施回数	39回	実施場所	愛野保健福祉センター等	内容	視覚に障がいのある方に対し白杖歩行や点字等の習得訓練など生活上必要な訓練及び指導等を行った。点字触読訓練、白杖歩行訓練、視察研修、手引き講習会、交流会等	担当課等	事業企画課（地域福祉係）	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>22回</td> <td>22回</td> <td>25回</td> <td>39回</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	22回	22回	25回	39回	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>122名</td> <td>121名</td> <td>148名</td> <td>193名</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	122名	121名	148名	193名	助成金額 〔協力〕 点字・歩行訓練講師、ボランティア 〔その他〕 学校との協働による福祉教育との合同実施により、視覚障害への理解と福祉意識の向上を図った。	 主な財源 市受託金 Check(検証)・特記事項 訓練内容がマンネリ化してしまう傾向にあるため、参加者の希望を聞きながら、視察研修等も取り入れながら、参加者の増進を図る必要がある。視覚に障がいのある方に対する理解と周りの方の意識向上のため、学校等での交流機会を増やす必要がある。																		
目的	視覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、地域住民に対し「視覚障害」への理解並びに支援等の周知を図る。																																																			
対象者	雲仙市内若しくは島原市及び南島原市に居住する視覚障害者																																																			
実施回数	39回																																																			
実施場所	愛野保健福祉センター等																																																			
内容	視覚に障がいのある方に対し白杖歩行や点字等の習得訓練など生活上必要な訓練及び指導等を行った。点字触読訓練、白杖歩行訓練、視察研修、手引き講習会、交流会等																																																			
担当課等	事業企画課（地域福祉係）																																																			
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
22回	22回	25回	39回																																																	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
122名	121名	148名	193名																																																	
⑥	〔受託事業〕 手話通訳者設置事業	<table border="1"> <tr> <td>目的</td> <td>聴覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、手話をひとつの言語と認め地域住民に対し「聴覚障がい」への理解並びに支援等の周知を図る。</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>聴覚障害者等</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>通年</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>雲仙市福祉事務所</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>手話通訳者を福祉事務所内に設置し、通訳派遣申請者が希望する場所に派遣するとともに、手話通訳及び聴覚に障がいのある方への家庭訪問等を行った。</td> </tr> <tr> <td>担当課等</td> <td>事業企画課（地域福祉係）手話通訳者</td> </tr> </table>	目的	聴覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、手話をひとつの言語と認め地域住民に対し「聴覚障がい」への理解並びに支援等の周知を図る。	対象者	聴覚障害者等	実施回数	通年	実施場所	雲仙市福祉事務所	内容	手話通訳者を福祉事務所内に設置し、通訳派遣申請者が希望する場所に派遣するとともに、手話通訳及び聴覚に障がいのある方への家庭訪問等を行った。	担当課等	事業企画課（地域福祉係）手話通訳者	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>303件</td> <td>275件</td> <td>333件</td> <td>289件</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	303件	275件	333件	289件	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>142件</td> <td>109件</td> <td>198件</td> <td>127件</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	142件	109件	198件	127件	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>10回</td> <td>16回</td> <td>30回</td> <td>12回</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	10回	16回	30回	12回	<table border="1"> <tr> <td>令和2年度</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>令和5年度</td> </tr> <tr> <td>386件</td> <td>403件</td> <td>385件</td> <td>457件</td> </tr> </table>	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	386件	403件	385件	457件	 実績等 手話通訳や相談受付などの通常業務と合わせ出前講座等により広く手話の普及に努めた。	主な財源 市受託金 Check(検証)・特記事項 手話を必要とする方に寄り添い何気ない話し相手から、困った時に必要な支援に繋げるプラットフォームとしての存在であるべき。これまで進めることができていなかった手話通訳者と民生委員の同行訪問を進める必要がある。
目的	聴覚に障がいのある方が自立した日常生活を営むことができるよう生活の質の向上を図るとともに、手話をひとつの言語と認め地域住民に対し「聴覚障がい」への理解並びに支援等の周知を図る。																																																			
対象者	聴覚障害者等																																																			
実施回数	通年																																																			
実施場所	雲仙市福祉事務所																																																			
内容	手話通訳者を福祉事務所内に設置し、通訳派遣申請者が希望する場所に派遣するとともに、手話通訳及び聴覚に障がいのある方への家庭訪問等を行った。																																																			
担当課等	事業企画課（地域福祉係）手話通訳者																																																			
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
303件	275件	333件	289件																																																	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
142件	109件	198件	127件																																																	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
10回	16回	30回	12回																																																	
令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																																	
386件	403件	385件	457件																																																	

事業概要				令和5年度の取組み・実績等																																																
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進 II 地域住民主体の福祉事業の推進	(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	⑦	福祉用具等貸出事業	目的	福祉用具等の活用による地域福祉の推進。	実績等 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出回数</td> <td>248回</td> <td>227回</td> <td>259回</td> <td>265回</td> </tr> </tbody> </table> ※車椅子、ポットトイレ、シャワーチェア、リクライニング用具等 		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	貸出回数	248回	227回	259回	265回	主な財源 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同募金助成金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>寄附金収入</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> Check(検証)・特記事項 福祉用具等の有効活用が図られると共に住民福祉の増進に寄与することができた。 ポッチャ等のレクリエーション用具の貸出が増加傾向にあり、広報誌等で幅広く周知することにより市民に活用を促すこととする。	主な財源		共同募金助成金		寄附金収入																														
				令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度																																												
			貸出回数	248回	227回		259回	265回																																												
			主な財源																																																	
			共同募金助成金																																																	
			寄附金収入																																																	
		対象者	雲仙市民																																																	
		実施回数	通年																																																	
		実施場所	雲仙市内																																																	
		内容	本会が所有する福祉用具等を市内に居住する方々(原則、介護保険利用者を除く)へ一時的に貸し出しを行った。																																																	
		担当課等	事業企画課(地域福祉係)																																																	
		⑧	〔受託事業〕 日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業)	目的	高齢者や障がい者等で、判断能力の低下された方々の権利擁護。	実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規契約者数</td> <td>9名</td> <td>8名</td> <td>12名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>契約総数</td> <td>62名</td> <td>66名</td> <td>67名</td> <td>70名</td> </tr> <tr> <td>専門員訪問</td> <td>324件</td> <td>315件</td> <td>319件</td> <td>292件</td> </tr> <tr> <td>支援員稼働</td> <td>1,006件</td> <td>1,074件</td> <td>1,163件</td> <td>1,076件</td> </tr> <tr> <td>相談件数</td> <td>2,746件</td> <td>3,146件</td> <td>2,901件</td> <td>2,583件</td> </tr> </tbody> </table> (支援の内容) ①福祉サービスの利用援助、②苦情解決制度の利用援助、③日常生活上の消費契約及び行政手続に関する援助、④利用者の日常生活費の管理(日常的金銭管理)、⑤定期的な訪問による生活変化の察知		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	新規契約者数	9名	8名	12名	10名	契約総数	62名	66名	67名	70名	専門員訪問	324件	315件	319件	292件	支援員稼働	1,006件	1,074件	1,163件	1,076件	相談件数	2,746件	3,146件	2,901件	2,583件	主な財源 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県社協受託金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> Check(検証)・特記事項 今年度は新規契約者が増え総数が70名になった。相談件数も徐々に増え契約待機の方も出て来ている。今後も増加傾向にあるため、成年後見制度の利用も踏まえながら調整する必要がある。	主な財源		県社協受託金		事業収入										
	令和2年度			令和3年度	令和4年度		令和5年度																																													
新規契約者数	9名			8名	12名		10名																																													
契約総数	62名			66名	67名		70名																																													
専門員訪問	324件			315件	319件		292件																																													
支援員稼働	1,006件			1,074件	1,163件		1,076件																																													
相談件数	2,746件	3,146件	2,901件	2,583件																																																
主な財源																																																				
県社協受託金																																																				
事業収入																																																				
対象者	高齢者及び障がい者(判断能力が不十分な方)																																																			
実施回数	通年																																																			
実施場所	雲仙市内及び近隣市																																																			
内容	認知症や知的、精神の障がいにより判断能力の低下された方が、住みなれた地域で安心して日常生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの生活支援を行った。																																																			
担当課等	事業企画課(福祉支援係)																																																			
⑨	福祉資金貸付事業	目的	資金を貸し付けることによる世帯更生。	実績等 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">一般福祉資金</th> <th colspan="2">小口福祉資金</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1件</td> <td>100,000円</td> <td>8件</td> <td>350,000円</td> <td>9件</td> <td>450,000円</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>3件</td> <td>299,000円</td> <td>9件</td> <td>332,000円</td> <td>12件</td> <td>631,000円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>2件</td> <td>200,000円</td> <td>8件</td> <td>350,000円</td> <td>10件</td> <td>550,000円</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>4件</td> <td>400,000円</td> <td>6件</td> <td>260,000円</td> <td>10件</td> <td>660,000円</td> </tr> </tbody> </table> 〔一般福祉資金〕5万円を超え10万円以内の資金 〔小口福祉資金〕5万円以内の資金		一般福祉資金		小口福祉資金		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	令和2年度	1件	100,000円	8件	350,000円	9件	450,000円	令和3年度	3件	299,000円	9件	332,000円	12件	631,000円	令和4年度	2件	200,000円	8件	350,000円	10件	550,000円	令和5年度	4件	400,000円	6件	260,000円	10件	660,000円	主な財源 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社協会費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸付事業収入</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> Check(検証)・特記事項 貸付件数は前年度と同数で、貸付金額は前年度比でやや増加した。生活保護申請者の生活保護費を受けるまでのつなぎ資金としての貸付の割合が3割を占めている。(10件中3件)	主な財源		社協会費		貸付事業収入	
			一般福祉資金			小口福祉資金		合計																																												
			件数		金額	件数	金額	件数	金額																																											
		令和2年度	1件		100,000円	8件	350,000円	9件	450,000円																																											
		令和3年度	3件		299,000円	9件	332,000円	12件	631,000円																																											
		令和4年度	2件		200,000円	8件	350,000円	10件	550,000円																																											
令和5年度	4件	400,000円	6件	260,000円	10件	660,000円																																														
主な財源																																																				
社協会費																																																				
貸付事業収入																																																				
対象者	生活困窮世帯																																																			
実施回数	随時																																																			
実施場所	雲仙市内																																																			
内容	一時的に生活困窮に陥った世帯を対象に無利息で少額の福祉資金を貸し付けた。																																																			
担当課等	法人管理課																																																			

		事業概要		令和5年度の取組み・実績等																																																																													
II 地域住民主体の福祉事業の推進	雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	(3) 安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	⑩ 〔受託事業〕 生活福祉資金等貸付、臨時特例つなぎ資金貸付事務 高齢者障害者住宅整備資金貸付償還事務	目的	低所得者や高齢者、障害のある方の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進。	実績等 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>貸付金額内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">教育支援 支援費 支度費</td> <td>5件</td> <td>6件</td> <td>5件</td> <td>9件</td> <td>15,899,000円</td> </tr> <tr> <td>1件</td> <td>4件</td> <td>3件</td> <td>2件</td> <td>2,808,000円</td> </tr> <tr> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>技能習得</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>障害者自動車</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td>その他福祉費等</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>5件</td> <td>1件</td> <td>2,500,000円</td> </tr> <tr> <td>緊急小口資金(特例)</td> <td>147件</td> <td>66件</td> <td>26件</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>総合支援資金(特例)</td> <td>115件</td> <td>95件</td> <td>20件</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>貸付件数</td> <td>271件</td> <td>176件</td> <td>60件</td> <td>13件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸付金額</td> <td>99,944,000円</td> <td>83,340,000円</td> <td>28,747,000円</td> <td>21,607,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	貸付金額内訳	教育支援 支援費 支度費	5件	6件	5件	9件	15,899,000円	1件	4件	3件	2件	2,808,000円	1件	2件	0件	0件	0円	技能習得	0件	0件	0件	0件	0円	障害者自動車	0件	0件	1件	1件	400,000円	その他福祉費等	2件	3件	5件	1件	2,500,000円	緊急小口資金(特例)	147件	66件	26件	0件	0円	総合支援資金(特例)	115件	95件	20件	0件	0円	貸付件数	271件	176件	60件	13件		貸付金額	99,944,000円	83,340,000円	28,747,000円	21,607,000円		対象者	低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯	内容 長崎県社会福祉協議会が運営している生活福祉資金等の相談・申請受付窓口業務を行うとともに、担当の民生委員と協働し、生活の安定・向上に必要な相談・支援活動を行った。	実施回数	随時	実施場所	雲仙市内	担当課等	法人管理課	主な財源 県社協受託金 ※貸付原資は県社協	Check(検証)・特記事項 令和5年度は特例貸付を除く教育支援資金、福祉費などの貸付件数は前年度より1件減少したが、貸付金額はやや増加しており、引き続き市民に対し本事業の周知を行い利用促進を図っていく。新型コロナ対策特例貸付は令和4年9月末で申請受付が終了し、令和5年度は借受人に対する償還相談等への対応を行った。
					令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	貸付金額内訳																																																																							
				教育支援 支援費 支度費	5件		6件	5件	9件	15,899,000円																																																																							
1件	4件	3件	2件		2,808,000円																																																																												
1件	2件	0件	0件		0円																																																																												
技能習得	0件	0件	0件	0件	0円																																																																												
障害者自動車	0件	0件	1件	1件	400,000円																																																																												
その他福祉費等	2件	3件	5件	1件	2,500,000円																																																																												
緊急小口資金(特例)	147件	66件	26件	0件	0円																																																																												
総合支援資金(特例)	115件	95件	20件	0件	0円																																																																												
貸付件数	271件	176件	60件	13件																																																																													
貸付金額	99,944,000円	83,340,000円	28,747,000円	21,607,000円																																																																													
実施回数	随時																																																																																
実施場所	雲仙市内																																																																																
		(4) 安全で安心して暮らせる地域づくり	⑪ 緊急食糧支援事業	目的	生活困窮世帯に対する一時的な経済的支援を行うことで安定した生活へとつなぐ。	実績等 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援件数</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>支援金額</td> <td>0円</td> <td>5,000円</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和5年度	支援件数	0件	1件	支援金額	0円	5,000円	内容 生活困窮世帯に対し必要に応じて食材等の現物支給による支援を行った。	実施回数	通年	実施場所	雲仙市内全域	従事者	法人管理課	主な財源 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 令和3年度より新規事業として生活困窮世帯に対し本会独自の緊急食糧支援事業として取り組んでいる。令和4年度は支援実績はなかったが、令和5年度は支援件数1件、支援金額が5,000円の実績であった。																																																									
					令和4年度		令和5年度																																																																										
				支援件数	0件		1件																																																																										
支援金額	0円	5,000円																																																																															
実施回数	通年																																																																																
実施場所	雲仙市内全域																																																																																
		(4) 安全で安心して暮らせる地域づくり	① 災害対策支援の推進	目的	大規模災害が発生した地域において、被災者の復興支援のために全国各地から詰めかけるボランティアを、被災者のニーズに繋げその活動が円滑に、かつ効果的に展開されるよう被災地に設置される災害ボランティアセンターの体制整備を行う。	活動状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>大村市災害ボランティアセンター支援 (7/10.11.12.16.17.18.22) 延べ13名 災害ボランティア登録開始</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>雲仙市災害ボランティアセンター設置・運営 雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示 自治会自主防災組織設置に向けた研修会支援 (22名参加) 自主防災組織設置に向けた研修会 (40名、84名参加)</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>社会福祉大会「鹿児島大学井村教授講演、シンポジウム」 自主防災組織意見交換会(吾妻町) 雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示 商工会女性部自主防災研修会講師幹旋 久留米市災害ボランティアセンター支援 (中止)</td> </tr> </tbody> </table>		内 容	令和2年度	大村市災害ボランティアセンター支援 (7/10.11.12.16.17.18.22) 延べ13名 災害ボランティア登録開始	令和3年度	雲仙市災害ボランティアセンター設置・運営 雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示	令和4年度	雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示 自治会自主防災組織設置に向けた研修会支援 (22名参加) 自主防災組織設置に向けた研修会 (40名、84名参加)	令和5年度	社会福祉大会「鹿児島大学井村教授講演、シンポジウム」 自主防災組織意見交換会(吾妻町) 雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示 商工会女性部自主防災研修会講師幹旋 久留米市災害ボランティアセンター支援 (中止)	内容 雲仙市防災訓練時に災害ボランティアセンターのパネル展示を行い、地域住民及び関係者に対して災害ボランティアセンター設置に関する理解を求めた。また、自主防災組織設置に向けた研修会等も行った。災害ボランティアの登録。	実施回数	通年	実施場所	雲仙市内全域	担当課等	事業企画課(地域福祉係)	主な財源 共同募金助成金	Check(検証)・特記事項 いつ起こるか分からない災害に向けて、ボランティアの確保のために災害ボランティアの登録を進めることが急務である。また、コロナ禍での災害ボランティアセンターの運営を考慮して、市内の方の登録を進めることが望ましい。自主防災組織の推進に向け、危機管理課と情報共有しながら支援を行う必要がある。																																																								
					内 容																																																																												
				令和2年度	大村市災害ボランティアセンター支援 (7/10.11.12.16.17.18.22) 延べ13名 災害ボランティア登録開始																																																																												
令和3年度	雲仙市災害ボランティアセンター設置・運営 雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示																																																																																
令和4年度	雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示 自治会自主防災組織設置に向けた研修会支援 (22名参加) 自主防災組織設置に向けた研修会 (40名、84名参加)																																																																																
令和5年度	社会福祉大会「鹿児島大学井村教授講演、シンポジウム」 自主防災組織意見交換会(吾妻町) 雲仙市防災訓練 災害VCパネル展示 商工会女性部自主防災研修会講師幹旋 久留米市災害ボランティアセンター支援 (中止)																																																																																
実施回数	通年																																																																																
実施場所	雲仙市内全域																																																																																

事業概要				令和5年度の取組み・実績等																																					
雲仙市地域福祉計画・雲仙市地域福祉活動計画の基本目標達成のための事業の推進	II 地域住民主体の福祉事業の推進	(4) 安全で安心して暮らせる地域づくり	② 法人後見事業	目的	本会が、成年後見制度における成年後見人、保佐人及び補助人を受任し、判断能力が十分でない成年者の法律行為を援助する法人後見事業を実施する。	<table border="1"> <tr> <th>受任数</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> <tr> <td>新規受任数</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>7名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>総受任数</td> <td>3名</td> <td>4名</td> <td>10名</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>(後見)</td> <td>(2)</td> <td>(2)</td> <td>(3)</td> <td>(6)</td> </tr> <tr> <td>(保佐)</td> <td>(1)</td> <td>(2)</td> <td>(5)</td> <td>(5)</td> </tr> <tr> <td>(補助)</td> <td>(0)</td> <td>(0)</td> <td>(2)</td> <td>(2)</td> </tr> </table>				受任数	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	新規受任数	3名	1名	7名	3名	総受任数	3名	4名	10名	13名	(後見)	(2)	(2)	(3)	(6)	(保佐)	(1)	(2)	(5)	(5)	(補助)	(0)	(0)	(2)	(2)		<p>主な財源</p> <p>事業収入</p>
			受任数	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																		
			新規受任数	3名	1名	7名	3名																																		
総受任数	3名	4名	10名	13名																																					
(後見)	(2)	(2)	(3)	(6)																																					
(保佐)	(1)	(2)	(5)	(5)																																					
(補助)	(0)	(0)	(2)	(2)																																					
対象者	被後見人等	実施回数	通年	実施場所	原則雲仙市内	<table border="1"> <tr> <th>主な支援内容</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> </tr> <tr> <td>利用料・公共料金等の支払い</td> <td>36回</td> <td>81回</td> <td>232回</td> <td>221回</td> </tr> <tr> <td>福祉サービスに関すること</td> <td>7回</td> <td>10回</td> <td>7回</td> <td>17回</td> </tr> <tr> <td>生活上の支援</td> <td>20回</td> <td>25回</td> <td>127回</td> <td>175回</td> </tr> <tr> <td>関係機関との調整</td> <td>40回</td> <td>55回</td> <td>304回</td> <td>174回</td> </tr> <tr> <td>活動実績合計</td> <td>103回</td> <td>171回</td> <td>670回</td> <td>587回</td> </tr> </table>				主な支援内容	R2	R3	R4	R5	利用料・公共料金等の支払い	36回	81回	232回	221回	福祉サービスに関すること	7回	10回	7回	17回	生活上の支援	20回	25回	127回	175回	関係機関との調整	40回	55回	304回	174回	活動実績合計	103回	171回	670回	587回	<p>・市民後見人候補者養成研修の開催(全6回) 令和5年9月12日(火) ～10月24日(火) 会場：愛の夢未来センター ※オンラインによる他市同時開催</p>	<p>Check(検証)・特記事項</p> <p>新規受任数3名のうち、2名は前後見人の退任により受任、もう一件は市長申立分を受任した。今年度は受任件数が3名増加し13名となったが、以前に比べ利用者が安定的な生活ができるようになったことにより支援回数も落ち着いてきている。日常生活自立支援事業も含め権利擁護関係の相談が増えていることから、今後も増加が見込まれる。</p>
主な支援内容	R2	R3	R4	R5																																					
利用料・公共料金等の支払い	36回	81回	232回	221回																																					
福祉サービスに関すること	7回	10回	7回	17回																																					
生活上の支援	20回	25回	127回	175回																																					
関係機関との調整	40回	55回	304回	174回																																					
活動実績合計	103回	171回	670回	587回																																					
内容	認知症や知的、精神の障がいにより意思決定が不十分な方の判断能力を補うため、本会が成年後見人等を受任し、被後見人等の財産管理及び身上監護を行い、その権利を擁護した。	担当課等	事業企画課(福祉支援係)																																						
③ [受託事業] 成年後見制度利用促進に係る中核機関連務	目的	成年後見制度の促進に関する法律に基づき、法で示す成年後見制度利用促進基本計画における中核機関としての業務を実施。	対象者	市民	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">内 容</th> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td colspan="4">広報：パンフレットの作成及び配布</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">相談：相談窓口を設置し、申立方法の説明や関係機関の紹介等の制度利用に関する支援を実施</td> </tr> </table>				内 容					令和5年度	広報：パンフレットの作成及び配布					相談：相談窓口を設置し、申立方法の説明や関係機関の紹介等の制度利用に関する支援を実施				<p>主な財源</p> <p>市受託金</p>																	
内 容																																									
令和5年度	広報：パンフレットの作成及び配布																																								
	相談：相談窓口を設置し、申立方法の説明や関係機関の紹介等の制度利用に関する支援を実施																																								
実施回数	通年	実施場所	雲仙市内	<p>問合せ及び相談内容</p> <table border="1"> <tr> <th>相談支援内容</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> <tr> <td>制度の説明</td> <td>9件</td> <td>17件</td> <td>44件</td> </tr> <tr> <td>法人後見</td> <td>6件</td> <td>61件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>他事業への利用支援</td> <td>9件</td> <td>102件</td> <td>58件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>5件</td> </tr> </table>				相談支援内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度	制度の説明	9件	17件	44件	法人後見	6件	61件	2件	他事業への利用支援	9件	102件	58件	その他	1件	0件	5件	<p>Check(検証)・特記事項</p> <p>今年度は各種会議及び研修会等で関係機関、関係者、参加者への周知活動を行った。また、相談窓口として本人及び家族、関係機関へ制度の説明や他事業への利用支援を行った。</p>													
相談支援内容	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																						
制度の説明	9件	17件	44件																																						
法人後見	6件	61件	2件																																						
他事業への利用支援	9件	102件	58件																																						
その他	1件	0件	5件																																						
内容	成年後見制度の利用が必要な人が制度を利用できるようチラシ・パンフレット等の作成及び配布や、市民向けの出前講座等の啓発活動を実施する。また、成年後見制度の利用に関する相談窓口を設置し、申立方法の説明や関係機関の紹介等の制度利用に関する支援を実施した。	担当課等	事業企画課(福祉支援係)																																						
III 介護福祉サービス事業の適正な経営	通所介護事業	国見デイサービスセンター	目的	要介護認定者が社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的・精神的負担の軽減。	<p>利用状況</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数 要介護1～5</td> <td>5119名</td> <td>4561名</td> <td>3869名</td> <td>3137名</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数 要支援1・2</td> <td>913名</td> <td>830名</td> <td>618名</td> <td>314名</td> </tr> </table>					令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	延べ利用者数 要介護1～5	5119名	4561名	3869名	3137名	延べ利用者数 要支援1・2	913名	830名	618名	314名	<p>主な財源</p> <p>介護報酬 利用料</p>																	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度																																			
延べ利用者数 要介護1～5			5119名	4561名	3869名	3137名																																			
延べ利用者数 要支援1・2	913名	830名	618名	314名																																					
対象者	介護保険で要支援・要介護認定を受けた方	実施回数	—	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">介護度別利用延べ人数(令和5年度)</th> </tr> <tr> <td>要支援1</td> <td>39名</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>275名</td> <td>8.0%</td> </tr> <tr> <td>要介護1</td> <td>1,704名</td> <td>49.4%</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>764名</td> <td>22.1%</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>542名</td> <td>15.7%</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>15名</td> <td>0.4%</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>112名</td> <td>3.2%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,451名</td> <td></td> </tr> </table>				介護度別利用延べ人数(令和5年度)			要支援1	39名	1.1%	要支援2	275名	8.0%	要介護1	1,704名	49.4%	要介護2	764名	22.1%	要介護3	542名	15.7%	要介護4	15名	0.4%	要介護5	112名	3.2%	合計	3,451名		<p>Check(検証)・特記事項</p> <p>入院・入所、死亡により利用者が減少。厳しい運営状況、人員基準の保持、建物の老朽化等を鑑み、令和6年3月末を以って廃止。利用者については近隣事業所8ヶ所へ移行、デイサービス職員への対応としては求人情報提供、産業雇用安定センター等への相談対応依頼などを行った。</p>						
介護度別利用延べ人数(令和5年度)																																									
要支援1	39名	1.1%																																							
要支援2	275名	8.0%																																							
要介護1	1,704名	49.4%																																							
要介護2	764名	22.1%																																							
要介護3	542名	15.7%																																							
要介護4	15名	0.4%																																							
要介護5	112名	3.2%																																							
合計	3,451名																																								
実施場所	国見町総合福祉センター	内容	デイサービスセンターで入浴、食事の提供・その他日常生活上の介助及び機能訓練等を行った。																																						
担当課等	事業企画課(福祉支援係)、管理者、生活相談員、看護師、介護員、調理員																																								